
死んだ話

MIST

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死んだ話

【コード】

N0386B

【作者名】

MIST

【あらすじ】

これはある銃撃戦の話です。「キノの旅」のファンフィクションです。「キノの旅」では絶対に有り得ない話です。

ある銃撃戦の話です。

目の前から沢山の敵がやってきました。

敵は武器を一切持つてはいませんが、敵意丸出しでやってきます。

一人の旅人が銃を持って敵を片っ端から撃ち殺していきましたが、敵の速さに追いつけず、殺されてしまいました。

キキキ

ある銃撃戦の話です。

目の前から沢山の敵がやってきました。

敵は武器を一切持つてはいませんが、敵意丸出しでやってきます。

一人のキノがエルメスから降りて、銃を持って敵を片っ端から撃ち殺していきました。

しかし、敵の速さに追いつけず、殺されてしまいました。

「あーあ」

エルメスがばやきました。

キキキ

ある銃撃戦の話です。

目の前から沢山の敵がやってきました。

敵は武器を一切持つてはいませんが、敵意丸出しでやってきます。

一人のティーがシズと陸と共に歩いてきました。

ティーは銃を持ち、引き金を引いて手榴弾をぶっ放し、敵を片っ端から倒していきました。4つ目で弾切れになり、懐から手榴弾をだしました。

慌ててシズが止めたところで、敵の速さに追いつけず、殺されてしまいました。

キキキ

ある銃撃戦の話です。

目の前から沢山の敵がやってきました。

敵は武器を一切持つてはいませんでした、敵意丸出しでやってきます。

一人の師匠が相棒のハンサムで少し背の低い男を連れてきました。

相棒は手出しをせず、師匠は銃を持って敵を片っ端から撃ち殺していきました。

しかし、敵の速さに追いつけず、殺されてしまいました。

師匠はリヴォルバーを赤い英文字に向けました。

「あ」

男が止めるよりも早く、大きな銃声がしました。

辺り一面ガラスの破片が飛び散りました。

(後書き)

?あとかぎ?

えー…まずは読んでいただいて有難うございました。

読んでて気づいたかと思われませんが、これはゲームセンターにある
〇〇〇〇だとか××××だとかの銃を使うゲームの話です。お好き
な言葉を入れて下さい。

きつとキノは

「キノ、リロードつてでてるよ。銃口を外に向けて弾補充！」

「なんで敵から銃口をそらしてから補充しなきゃいけないんだ」

「それは…ゲームだし…」

なやりとりの最中で負けたのでしよう。師匠も同じく。

ティーは

「普通の銃に戻したらどうでしょうか？」

「いや、ティーはこれが気に入ったみたいだ。…あ、弾切れになっ
たな」

みたいに。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0386b/>

死んだ話

2010年10月8日22時16分発行